

# Chapter 4

---

## ホームページを見るには

本章では、GCS26環境においてホームページを見る方法について説明します。ホームページを見るソフト(ブラウザ)は、LMS等の操作にも影響がありますので、是非ご一読をお願いします。

※本書に記載の画面は、実際の画面と一部異なる場合がございます。

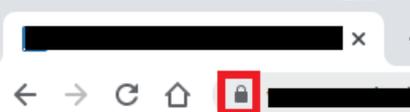
## 4.1. ホームページを見るうえでのセキュリティーガイド

### 4.1.1. 暗号化されたホームページとされていないホームページの見分け方

ホームページは、インターネットを通じて通信します。通信内容によっては、暗号化されないと傍受され個人情報情報が漏洩してしまいます。また、暗号化を行うのに第三者の認証機関の証明書が必要となってきます。この証明書が正しい必要があります。暗号化されていないホームページや証明書が正しくないホームページでのパスワード入力や個人情報入力は、情報漏洩の危険性が高く、すべきではありません。

**※注意※ 暗号化されていても、安全なサイトとは限りません。**

各ブラウザのアドレスバーに表示されるアイコン

	暗号化されていない通信	暗号化されている通信
Microsoft Edge		
Google Chrome		

### 4.1.2. 変なWebサイトが表示されたら

**変なサイトが開いたり、メッセージが表示された場合は、ICT サポートまでご連絡ください。**

“ウイルスに感染しました”や“動作が遅くなっています”など、一見PCからの警告表示に見えるようなものや、“〇〇に当選しました。”や“〇〇サポートに電話してください”など、巧みに対応を促すようなものが見受けられます。

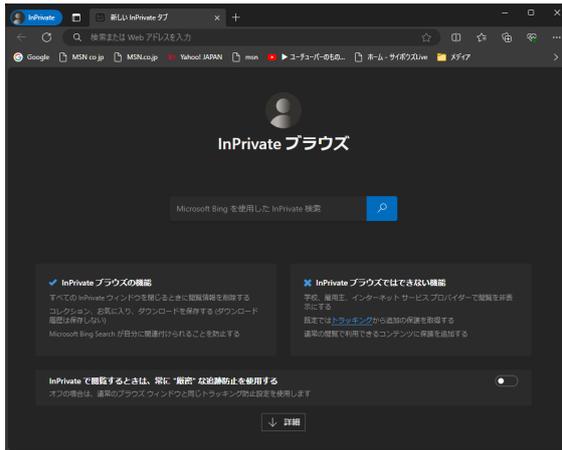
また、自動的にファイルをダウンロードするようなサイトもあります。

なお、正式なサイトでも広告欄を経由して迷惑なメッセージやサイトを表示することがあります。

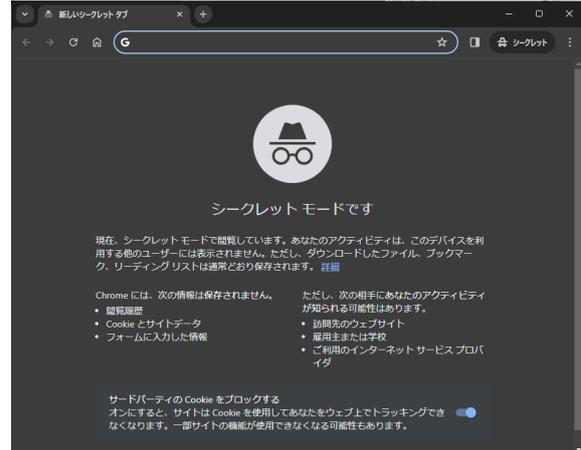
不安がある場合は、表示されたものは操作せず、PCをネットワークから切り離し、ICTサポートまでご連絡ください。

### 4.1.3. 共有PCを使う時は

最近のブラウザーには、プライバシーモードが搭載されています。この機能は閲覧したWebサイトの履歴などをブラウザーを閉じた際に削除してくれます。共有のPCを使う場合には、情報漏洩を減らすためにプライバシーモードをご利用ください。プライバシーモードはブラウザーによって呼び名が異なります。Microsoft Edgeは「InPrivateブラウズ」、Google Chromeは「シークレットウィンドウ」と呼ばれています。ブラウザーのメニューもしくは、タスクバーの右クリックで起動できます。



Microsoft Edge(InPrivateブラウズ)



Google Chrome(シークレット ウィンドウ)

## 4.2. Microsoft Edge

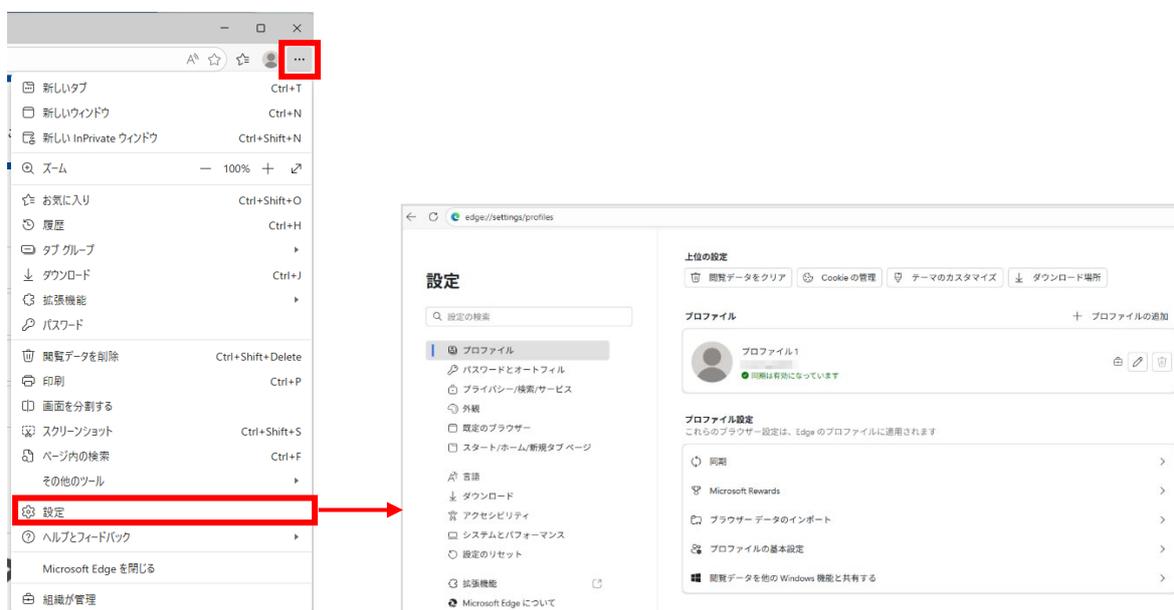
### 4.2.1. 起動

Microsoft Edgeは、タスク バーの「Edge」アイコンをクリックすることで起動できます。



### 4.2.2. 設定

右上の[メニューアイコン]  をクリックすることでメニューが開きます。メニューの[設定]をクリックすると、「設定」メニューが開きます。



表示幅が狭くて、左側にメニューが表示されない場合は、左上にあるメニューのアイコン をクリックするとメニューが表示されます。

## 4.2.3 ホームページが表示できない時には

### 4.2.3.(a) プロキシの設定の確認

プロキシの設定画面を、以下の手順で開きます

- (1) 左側の[  システムとパフォーマンス ]をクリックします。



- (2) [ **プロキシの設定** ]をクリックします。



- (3) [ **プロキシセットアップを開く** ]をクリックします。



プロキシの設定の詳細は「2.6.1. プロキシサーバーの設定」をご覧ください。

### 4.2.3.(b) キャッシュ等のクリア

ブラウザの一時ファイル等が溜まりすぎると、動作が遅くなります。また、過去の情報が表示に悪影響を与えて、正しく表示できない時もあります。これらの現象に遭遇した時は、キャッシュ等をクリアすることで、正常に戻ることがあります。以下に手順を示します。

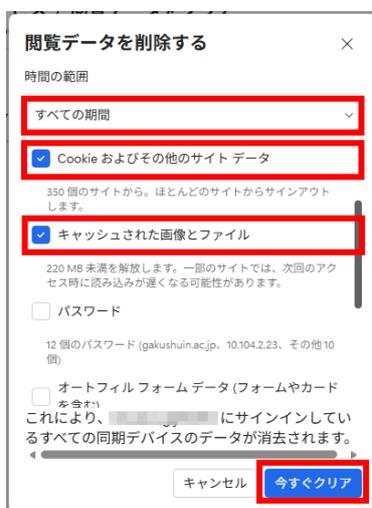
- (1) 「設定」メニューの左側に表示されている[  プライバシー、検索、サービス ]をクリックします。



- (2) [閲覧データをクリア]をクリックします。



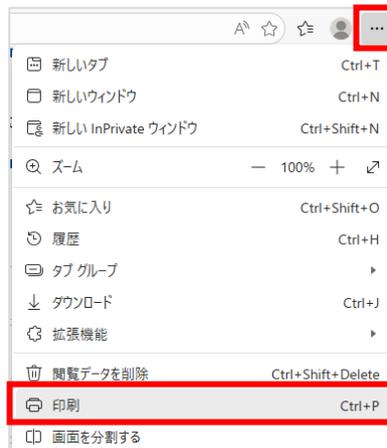
- (3) 「閲覧データを削除する」画面が表示されます。「時間の範囲」を“すべての期間”に変更し、[Cookieおよびその他のサイトデータ]と[キャッシュされた画像とファイル]を選択し、[今すぐクリア]をクリックします。



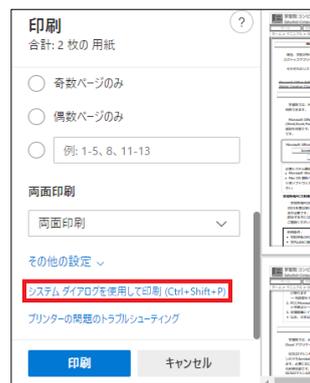
## 4.2.4 システムダイアログを用いた印刷

Microsoft Edgeの標準印刷では、プリンターの機能を利用できない場合があります。その時は以下の手順で印刷します。

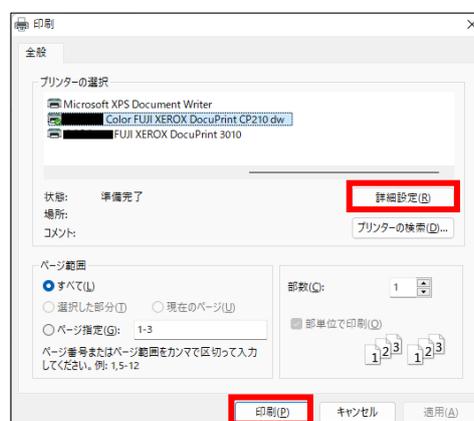
- (1) 右上の **⋮** をクリックすることでメニューが開きます。メニューの[**印刷**]をクリックします。



- (2) 「印刷」メニューの下の方にある[**システムダイアログを使用して印刷**]をクリックします。



- (3) プリンターの選択の欄から、印刷するプリンターを選択し、[**詳細設定**]をクリックし、印刷の設定をしたのちに[**印刷**]をクリックします。



## 4.3. Google Chrome

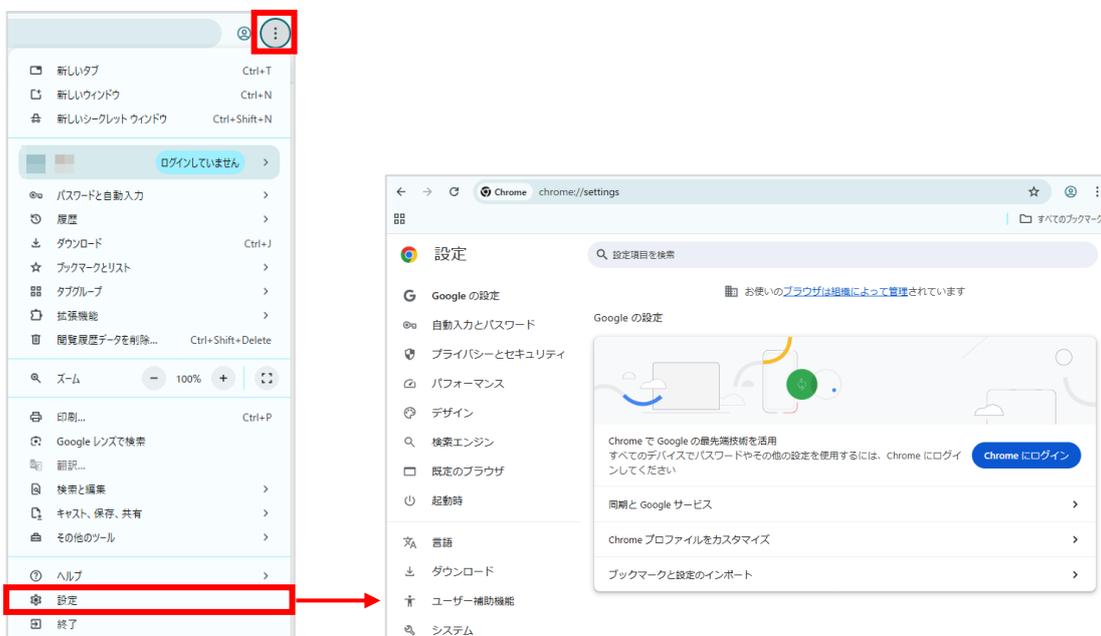
### 4.3.1. 起動

Google Chromeは、スタートボタンをクリックし、表示された「Google Chrome」をクリックすることで起動できます。



### 4.3.2. 設定

右上の「メニュー」アイコンをクリックすることで「メニュー」が開きます。「メニュー」の「設定」をクリックすると、「設定メニュー」が開きます。



表示幅が狭くて、左側にメニューが表示されない場合は、左上にある[≡]のアイコンをクリックすると表示されます。

### 4.3.3 ホームページが表示できない時には

#### 4.3.4.(a) プロキシの設定の確認

プロキシの設定画面を、以下の手順で開きます

- (1) 左側のメニューの[  システム ]をクリックします。



- (2) [パソコンのプロキシ設定を開く]をクリックします。



プロキシの設定の詳細は「2.6.1. プロキシサーバーの設定」をご覧ください。

### 4.3.3(b) キャッシュ等のクリア

ブラウザの一時ファイル等が溜まりすぎると、動作が遅くなります。また、過去の情報が表示に悪影響を与えて、正しく表示できない時もあります。これらの現象に遭遇した時は、キャッシュ等をクリアすることで、正常に戻ることがあります。以下に手順を示します。

- (1) 「設定」メニューの左側に表示されている[ プライバシーとセキュリティ]をクリックします。



- (2) [閲覧履歴データを削除]をクリックします。



- (3) 「閲覧履歴データを削除」画面が表示されます。“全期間”を選択し、[Cookieと他のサイトデータ]と[キャッシュされた画像とファイル]を選択し、[このデバイスから削除]をクリックします。



### 4.3.4 システムダイアログを用いた印刷

Google Chromeの標準印刷では、プリンターの機能を利用できない場合があります。その時は以下の手順で印刷します。

- (1) 右上の  をクリックすることで「メニュー」が開きます。「メニュー」の[印刷]をクリックします。



- (2) 「印刷」メニューの[詳細設定]をクリックし、下の方に表示される[システムダイアログを使用して印刷]をクリックします。



- (3) プリンターの選択の欄から、印刷するプリンターを選択し、[詳細設定]をクリックし、印刷の設定をしたのちに[印刷]をクリックします。

